

※平成15・16・17年度の問題と解答も取りまわし、大きくおぼろげのせていません。
見たい方は先に言ってください。

18年度 精神看護学試験問題

1. 精神疾患の原因について、正しいものを2つ選んで下さい。

- 1) 身体疾患によって脳が2次的に障害される精神疾患を症状精神病という。
- 2) 遺伝因子によって病的過程の生じることが確認されたものを内因性精神障害という。
- 3) 内因性精神障害の発病には、心理社会的要因も関与している。
- 4) 内因性精神障害には、統合失調症、躁うつ病、てんかんが含まれる。
- 5) 精神症状の原因となる出来事があるものを心因性精神障害という。

--	--

2. 主な精神症状について、正しいものを2つ選んで下さい。

- 1) 知覚障害の一種である幻聴は、気分障害には見られない精神症状である。
- 2) 思考途絶は、統合失調症に特有の思考障害である。
- 3) 両価性は統合失調症の患者に多いが、軽い症状は健常者にも見られる。
- 4) 多重人格の患者には、作為体験が見られることが多い。
- 5) 境界性パーソナリティ障害の主な特徴は、誇大性、賞賛への渴望、共感性の欠如である。

--	--

3. 意識障害と痴呆（認知症）について、正しいものを1つ選んで下さい。

- 1) 意識障害には、必ず脳器質的な原因疾患が存在する。
- 2) 傾眠は、比較的重度の意識混濁である。
- 3) 老人の夜間せん妄は、意識狭窄によって起こる複雑な意識障害に分類される。
- 4) 血管性痴呆に特徴的な精神症状は、記憶力障害と失見当識である。
- 5) アルツハイマー型痴呆の患者の多くが、知的な能力の低下をある程度は自覚し悩んでいる。

--	--

4. 統合失調症の病型と、それぞれの特徴について正しいものを2つ選んで下さい。

- 1) 発病する年齢が若い方から順に並べると、緊張型、破瓜型、妄想型である。
- 2) 薬物療法が比較的有効で改善も早いのは、緊張型である。
- 3) 統合失調症の病型が、相互に移行することはない。
- 4) 陰性症状がもっとも目立たないのは、緊張型である。
- 5) 妄想型が慢性化すると、パーソナリティ障害をきたしやすい。

--	--

5. 統合失調症の症状について、正しいものを2つ選んで下さい。

- 1) 無為、自閉などの症状は、統合失調症の陽性症状といわれている。
- 2) 妄想着想や妄想気分は、統合失調症の初期に多い。
- 3) 統合失調症の緊張型に見られる昏迷は、意思の発動が障害された状態である。
- 4) 統合失調症による幻覚の中で、もっとも多いのは幻視である。
- 5) 統合失調症の精神症状は、知覚障害と思考障害が主で、感情障害は稀である。

--	--

6. 統合失調症によく見られる思考障害を2つ選んで下さい。

- 1) 思考制止
- 2) 観念奔逸
- 3) 滅裂思考
- 4) 迂遠
- 5) 思考途絶

--